



2023年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年1月13日

上場会社名 株式会社 コスモス薬品

上場取引所 東

コード番号 3349 URL <https://www.cosmospc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横山 英昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 柴田 太 TEL 092-433-0660

四半期報告書提出予定日 2023年1月16日 配当支払開始予定日 2023年2月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (記者及びアナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年5月期第2四半期の連結業績(2022年6月1日～2022年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第2四半期	404,016	8.9	15,385	2.7	16,900	2.5	11,299	0.5
2022年5月期第2四半期	371,138		14,979		16,494		11,245	

(注) 包括利益 2023年5月期第2四半期 11,304百万円 (0.5%) 2022年5月期第2四半期 11,253百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年5月期第2四半期	285.34	
2022年5月期第2四半期	283.99	

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2022年3月31日)等を前連結会計年度の期首から適用しており、2022年5月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準を適用した後の数値となっております。このため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年5月期第2四半期	378,885	200,226	52.8
2022年5月期	363,052	190,507	52.5

(参考) 自己資本 2023年5月期第2四半期 200,226百万円 2022年5月期 190,507百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年5月期		40.00		40.00	80.00
2023年5月期		42.50			
2023年5月期(予想)				42.50	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年5月期の連結業績予想(2022年6月1日～2023年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	813,500	7.7	30,000	0.7	33,000	0.4	23,200	0.2	585.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年5月期2Q	40,000,800 株	2022年5月期	40,000,800 株
期末自己株式数	2023年5月期2Q	401,942 株	2022年5月期	401,885 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年5月期2Q	39,598,888 株	2022年5月期2Q	39,599,049 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
3. 補足情報	9
商品区分別売上状況	9
地域別売上状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2022年6月1日～2022年11月30日)におけるわが国の経済は、急激な円安の進行や長期化するロシア・ウクライナ戦争の影響等で原材料価格や原油価格が高騰するなど、先行きが不透明な状況が続いております。特に、エネルギーコストの上昇については日本経済全体に与える影響が大きくなっております。これにより、様々な商品やサービスの価格が上がっており、消費者の節約志向は一層高まっております。

このような状況だからこそ、当社グループはローコストオペレーションの更なる推進によって価格競争力を高め、消費者にとって「安くて、近くて、便利なドラッグストア」となれるよう力を注いでまいりました。

出店戦略につきましては、自社競合による一時的な収益性の低下も厭わず、次々と新規出店を行いました。同時に、新商圏への店舗網拡大を図ってまいりました。これにより、関東地区に16店舗、中部地区に10店舗、関西地区に2店舗、中国地区に4店舗、四国地区に2店舗、九州地区に17店舗の合計51店舗を新たに開設いたしました。また、スクラップ&ビルド等により3店舗を閉鎖した結果、当第2四半期連結累計期間末の店舗数は1,292店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高4,040億16百万円(前年同四半期比8.9%増)、営業利益153億85百万円(前年同四半期比2.7%増)、経常利益169億円(前年同四半期比2.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益112億99百万円(前年同四半期比0.5%増)となりました。

なお、当社グループは事業区分が単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は3,788億85百万円となり、前連結会計年度末に比べて158億32百万円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金が76億88百万円減少し、商品が51億38百万円、その他流動資産(未収入金等)が33億53百万円、有形固定資産が141億89百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は1,786億58百万円となり、前連結会計年度末に比べて61億13百万円増加いたしました。この主な要因は、買掛金が13億21百万円、未払法人税等が14億39百万円、その他流動負債(未払金等)が38億53百万円増加し、長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が7億37百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は2,002億26百万円となり、前連結会計年度末に比べて97億19百万円増加いたしました。この主な要因は、利益剰余金の増加等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて76億88百万円減少し、296億74百万円(前年同四半期比28.5%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は168億48百万円(前年同四半期138.3%増)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益167億64百万円、減価償却費82億43百万円、仕入債務の増加13億21百万円等の増加要因、棚卸資産の増加51億55百万円、法人税等の支払額41億34百万円等の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は212億95百万円（前年同四半期比22.6%増）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出202億89百万円、敷金及び保証金の差入による支出6億94百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は32億40百万円（前年同四半期比1.7%減）となりました。

これは、長期借入金の返済による支出7億37百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出9億18百万円、配当金の支払額15億83百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月期の連結業績予想につきましては、2022年7月11日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,362	29,674
売掛金	198	347
商品	66,151	71,290
貯蔵品	212	189
その他	11,546	14,900
流動資産合計	115,471	116,400
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	174,662	184,800
土地	31,517	32,245
その他(純額)	19,106	22,428
有形固定資産合計	225,286	239,475
無形固定資産		
投資その他の資産	433	488
敷金及び保証金	13,748	14,346
建設協力金	4,175	4,220
その他	3,936	3,953
投資その他の資産合計	21,861	22,520
固定資産合計	247,581	262,484
資産合計	363,052	378,885
負債の部		
流動負債		
買掛金	139,224	140,546
1年内返済予定の長期借入金	1,387	1,299
未払法人税等	4,773	6,213
店舗閉鎖損失引当金	157	179
その他	16,520	20,373
流動負債合計	162,063	168,611
固定負債		
長期借入金	3,000	2,350
退職給付に係る負債	1,482	1,579
資産除去債務	1,893	1,961
その他	4,105	4,155
固定負債合計	10,481	10,046
負債合計	172,545	178,658

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,178	4,178
資本剰余金	4,610	4,610
利益剰余金	181,954	191,669
自己株式	△241	△242
株主資本合計	190,501	200,216
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	1
退職給付に係る調整累計額	4	8
その他の包括利益累計額合計	5	10
純資産合計	190,507	200,226
負債純資産合計	363,052	378,885

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年6月1日 至2021年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年6月1日 至2022年11月30日)
売上高	371,138	404,016
売上原価	296,944	320,803
売上総利益	74,193	83,213
販売費及び一般管理費	59,214	67,827
営業利益	14,979	15,385
営業外収益		
受取利息	25	23
受取手数料	629	666
不動産賃貸料	630	594
固定資産受贈益	278	248
その他	283	285
営業外収益合計	1,847	1,817
営業外費用		
支払利息	27	23
不動産賃貸原価	220	232
その他	84	46
営業外費用合計	332	302
経常利益	16,494	16,900
特別利益		
固定資産売却益	265	-
受取保険金	3	-
受取補償金	-	26
特別利益合計	268	26
特別損失		
固定資産除却損	50	65
災害による損失	27	44
店舗閉鎖損失	6	11
店舗閉鎖損失引当金繰入額	42	39
特別損失合計	127	161
税金等調整前四半期純利益	16,636	16,764
法人税等	5,390	5,465
四半期純利益	11,245	11,299
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,245	11,299

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年6月1日 至2021年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年6月1日 至2022年11月30日)
四半期純利益	11,245	11,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
退職給付に係る調整額	7	4
その他の包括利益合計	7	5
四半期包括利益	11,253	11,304
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,253	11,304

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年6月1日 至2021年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年6月1日 至2022年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	16,636	16,764
減価償却費	7,091	8,243
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	101	104
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	42	39
受取利息及び受取配当金	△25	△23
支払利息	27	23
災害による損失	27	44
固定資産売却損益(△は益)	△265	-
受取保険金	△3	-
受取補償金	-	△26
固定資産除却損	50	65
店舗閉鎖損失	6	11
売上債権の増減額(△は増加)	△20	△149
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3,846	△5,155
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,321	1,321
その他	△3,177	△280
小計	14,322	20,984
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△27	△23
法人税等の支払額	△7,248	△4,134
災害損失の支払額	△21	△3
保険金の受取額	44	-
補償金の受取額	-	26
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,069	16,848
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△18,158	△20,289
有形固定資産の売却による収入	1,519	-
建設協力金の支払による支出	△484	△214
建設協力金の回収による収入	200	214
敷金及び保証金の差入による支出	△571	△694
敷金及び保証金の回収による収入	467	105
その他	△345	△417
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,371	△21,295
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△743	△737
自己株式の取得による支出	△1	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△870	△918
配当金の支払額	△1,682	△1,583
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,297	△3,240
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△13,599	△7,688
現金及び現金同等物の期首残高	55,108	37,362
現金及び現金同等物の四半期末残高	41,508	29,674

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実行税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 補足情報

商品区分別売上状況

(単位：百万円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)		(参考) 前期 (自 2021年6月1日 至 2022年5月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
医薬品	58,354	15.7	63,051	15.6	116,509	15.4
化粧品	35,763	9.6	39,727	9.8	73,991	9.8
雑貨	59,680	16.1	64,164	15.9	121,440	16.1
一般食品	214,061	57.7	234,055	57.9	437,118	57.9
その他	3,277	0.9	3,017	0.8	6,353	0.8
計	371,138	100.0	404,016	100.0	755,414	100.0

地域別売上状況

地 域	2022年11月末 店舗数(店)	売上高(百万円)	前年同四半期比(%)
関 東 地 区	79 (16)	16,771	203.5
中 部 地 区	108 (10)	25,635	131.6
関 西 地 区	187 (2)	56,952	107.8
中 国 地 区	194 (4)	60,142	105.3
四 国 地 区	128 (2)	41,454	106.3
九 州 地 区	596 (14)	203,060	104.4
合 計	1,292 (48)	404,016	108.9

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 店舗数欄の()内の数値は、前連結会計年度末に対する増減数であります。